

第2次多可町総合計画後期基本計画および過疎地域自立促進計画 策定支援業務仕様書

1. 業務の目的

本町では、平成29年3月に「天 たかく 元気 ひろがる 美しいまち 多可～人がたからのまち きらり輝くまち～」をまちづくりの基本理念に掲げ、10年間の町政推進の柱となる「第2次多可町総合計画」を策定した。

令和3年度に第2次総合計画の前期目標年次を迎えるにあたり、これまでの進捗状況や成果を分析し、令和4年度から令和8年度を計画期間とする「第2次多可町総合計画後期基本計画」と「過疎地域自立促進計画」の策定を支援することを目的とする。

2. 業務の内容

(1) 計画準備

本業務の趣旨を十分に理解し、適正かつ円滑に業務を遂行するため、業務計画書及び業務工程表を作成する。

(2) 基礎調査の実施

ア. 第2次多可町総合計画前期基本計画の成果の評価・分析

前期基本計画の政策・施策・取り組む事項・成果指標について、現状と進捗状況、課題を把握するための各課調書調査を実施し、前期基本計画の成果を評価・分析する。

イ. 町民アンケート調査の実施・分析

本町のまちづくりに対する町民の満足度・重要度の評価や今後のまちづくりに対する意向等を把握するため、アンケート調査を実施する。調査票の作成、入力・集計分析を行い、報告書としてとりまとめる。なお、対象者の抽出及び調査票の配布・回収は町が行う。対象者は、無作為抽出で1,200名を対象とする。

(3) 後期基本計画策定支援

基礎調査の結果を踏まえ、後期基本計画の素案を作成する。なお、令和2年3月に策定した「第2期多可町総合戦略（計画期間：令和2年度から令和6年度）」との整合性を図るとともに、持続可能な開発目標(SDGs)、ポストコロナの視点を踏まえて計画策定を支援すること。

(4) 過疎地域自立促進計画策定支援

過疎地域自立促進特別措置法に基づき、令和3年度に多可町の一部地域が、過疎地域に指定されることから、当該地域の自立促進を図るために作成する過疎地域自立促進計画の素案を令和3年7月上旬までに作成する。

(5) 各種会議に関する運営支援

ア. 総合計画審議会

総合計画審議会の開催について、必要な資料作成を行う。4回予定している会議に出席し、議事録作成を行うこと。

イ. 総合計画策定検討委員会

庁内職員で構成される総合計画策定検討委員会の開催について、必要な資料作成を行う。

(6) 計画本編及び概要版の作成

確定した第2次多可町総合計画後期基本計画の本編と、計画内容を分かりやすく要約した計画概要版を作成する。

(7) 打合せ協議

業務を円滑に遂行するため、逐次発注者と打合せを行い、業務集中時には確実に対応ができるようにすること。

3. 成果品

- (1) 第2次多可町総合計画後期基本計画：A4版、約100ページ、カラー両面印刷、1,000部
- (2) 第2次多可町総合計画後期基本計画概要版（ダイジェスト版）：A4版、12ページ、カラー両面印刷、10,000部
- (3) 過疎地域自立促進計画 A4版 約30ページ pdfデータで提出
- (4) 原稿その他関係資料：一式
- (5) 協議、打合せ議事録：一式
- (6) 電子データ：CD-R（上記成果品に関するデータ等）